

新花巻図書館

Q 大原 健 議員

新花巻図書館の建設について、幅広く市民の意見を聞く機会の設定はどのように行われるのか伺う。

A 市長

コロナ禍において、大人数が集まって意見を聞くことは難しいと考えている。現在検討しているのは、図書館利用者やボランティア、障がい者団体、子育て世代やPTA関係者、商工業関係者のほか、学校関係者、図書館司書、学芸員などからも専門的な意見を聞く機会を開きたいと考えている。

Q 久保田彰孝 議員

新花巻図書館を単独で整備することと理解している。総合花巻病院跡地に建設すべきと考えるが、市の見解を伺う。

A 市長

令和2年7月から10月

にかけて7回のワークショップを行い、12月には新花巻図書館整備特別委員会の報告を受けた。

令和3年1月から2月にかけて、オンラインでの意見交換会を3回行った。建設場所については、まだ市民のコンセンサスが出来上がっていない。



安全確保が指摘されている花巻市総合体育館に通じる高速道路下の市道

道路整備

Q 羽山のみ子 議員

安心安全確保のため、花巻市総合体育館西側道路の拡幅および歩道整備を行う考えはないか伺う。

排水対策

Q 盛岡耕市 議員

後川に隣接する愛宕町地区は、大雨時に排水問題が原因による床下浸水がたびたび起こる。今後の対策を伺う。

A 市長

当該地区は法務局の地図と現地が合わない地図混在のため、土地所有者が明確でなく、排水ポンプを設置する用地を確保することができない現状にある。今後、地区住民と話し合いの機会を設けるなど対応を検討していく。

带状疱疹ワクチン

Q 菅原ゆかり 議員

50歳以上から罹患率が上昇する带状疱疹のワクチン接種費用を助成する考えはないか伺う。

A 市長

地域や周辺高校からの要望も出されておらず、高速道路を横断するボックスカルバート内の幅は4メートルで通行自体は問題ない。

令和3年度、体育館周辺道路において交通量調査を実施し、現状把握に注意していく。

多胎妊娠婦支援

Q 菅原ゆかり 議員

子育て世代包括支援センターにおける多胎妊娠婦支援の取り組みについて伺う。

A 市長

同じ状況を経験した先輩のアドバイスを聞いたり、情報を共有したりできる場として「花巻ふたごの会」が作成した冊子を渡して同会を紹介している。また保健センターや市の関係部署のほか、医療機関などの関係機関と連携をとりながら対象

者に寄り添った支援をしていく。



「花巻ふたごの会」が作成した冊子

成年後見制度

Q 藤井幸介 議員

成年後見制度の充実に向け、令和4年度に中核機関を設置するとしているが、どのような内容なのか伺う。

A 市長

成年後見制度の利用促進を図るため、地域連携ネットワークの構築や中核機関の設置が市町村の努力義務とされた。中核機関は権利擁護の必要な要支援者への相談対応、

災害ごみ

Q 佐藤 現 議員

大規模災害時の災害ごみの仮置き場や、最終処分を定める災害廃棄物処理計画の進捗状況について伺う。

A 市長

仮置き場は、市有地において面積、地形等の条件により候補地を精査している。最終処分については、通常の廃棄物処理施設によるほか、県内外の廃棄物処理施設での広域的な処理を想定している。また、災害廃棄物処理計画については、令和4年度の早い時期に仮置き場候補地を示し、住民との意見交換をしようと考えている。

A 教育長

小中学校では、教科、道徳、特別活動の趣旨や児童生徒の実態や発達段階に応じ「SOS」の出し方に関する教育」が適切に実施されている。

復興教育

Q 大原 健 議員

東日本大震災から10年が経過する。決して忘れてはならないことと考えるが、復興教育はどのように行われるのか伺う。

A 教育長

「いわての復興教育」は「いきる」「かかわる」「そなえる」の3つの教育的価値と「かけがえのない生命」「自然との共生」「価値ある自分」など21項目

国民健康保険税

Q 櫻井 肇 議員

国は令和4年度から国保税における未就学児の均等割の5割軽減の方針を示している。市は減免額、対象年齢等独自の支援を講じるべきと考えるが、対応を伺う。

A 市長

国保税に係る子どもの均等割軽減は、少子化対策の観点から、国から詳細な内容が示され、未就学児の均等割5割軽減が明らかになった段階で、市独自の上乗せ支援に対する国保財政への影響も見据えながら、対象年齢の拡大や負担額の上乗せ支援について検討する。

自殺予防対策

Q 照井明子 議員

花巻市自殺対策計画の重点施策の中の「SOSの出し方に関する教育」の評価および改善点について伺う。